

2023年9月12日
中国電力株式会社

島根原子力発電所2号炉 審査会合における指摘事項に対する回答一覧表

No.	審査会合日	事象分類	コメント内容	回答状況	回答	図書／ページ番号
1	2023年5月11日 (第30回審査会合)	共通事項	最新知見の収集期間について、補足説明資料の記載を適正化するとともに、評価書にも明記すること。	本日回答	最新知見の収集期間（2011年4月～2022年3月）について、補足説明資料の記載を適正化するとともに、次回補正時に評価書に反映する。	補足説明資料（共通事項）（PLM-01 改14_p.11
2	2023年5月11日 (第30回審査会合)	共通事項	経年劣化関連の知見数について、評価書に明記すること。	本日回答	最新知見の収集期間中に収集された経年劣化に関する知見数を次回補正時に評価書に反映する。	－ (補正時に評価書に反映)
3	2023年5月11日 (第30回審査会合)	共通事項	アクセスホールカバー取替箇所の粒界型応力腐食割れについて、日常劣化管理事象としない理由を説明すること。また、「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」に基づき次回定検で点検する、また、次回点検以降においても適切な時期に点検することについて、長期施設管理方針としない理由を説明すること。	本日回答	溶接部を有さないボルト締結式に取替えを実施したことから、シュラウドサポートのうち AHC（マンホール蓋）および取付ボルトについては、日常劣化管理事象以外（▲事象）としている。上記以外の部位については、日常劣化管理事象（△事象）としている。 なお、「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」に基づく次回以降の点検については、点検の目的が「再発に関する知見を蓄積する観点」等の理由から長期施設管理方針としての管理は不要としている。	審査会合における指摘事項に対する回答（PLM-12 改04_p.2)

島根原子力発電所 2 号炉 審査会合における指摘事項に対する回答一覧表

No.	審査会合実施日	事象分類	コメント内容	回答状況	回答	図書／ページ番号
4	2023 年 5 月 11 日 (第 30 回審査会合)	絶縁特性低下	難燃 FN (フロンレックスケーブル) について、当該ケーブルの用途と敷設した理由について説明すること。	本日回答	難燃 FN ケーブルの用途は原子炉格納容器内に設置している電動弁および安全弁の制御、動力用として使用している。また、難燃 FN ケーブルの敷設理由は、既存の難燃 PN ケーブルは島根 2 号炉の原子炉格納容器内の重大事故等時の環境条件で健全性を確認していないことから、健全性を確認した難燃 FN ケーブルへの取替えを実施している。	審査会合における指摘事項に対する回答 (PLM-12 改 04_p.4) 補足説明資料 (絶縁特性低下) (PLM-07 改 11_p.別紙 3-17)
5	2023 年 5 月 11 日 (第 30 回審査会合)	絶縁特性低下	モジュール型核計装用電気ペネトレーションに対する熱放射線同時劣化試験の試験条件設定方法 (等加速度法などの具体的な評価方法) を説明すること。	本日回答	モジュール型核計装用電気ペネトレーションに対する熱放射線同時劣化試験の試験条件の設定方法は等価損傷簡易手法を用いている。	審査会合における指摘事項に対する回答 (PLM-12 改 04_p.6) 補足説明資料 (6 事象以外の劣化事象) (PLM-08 改 05_p.6~7)
6	2023 年 5 月 11 日 (第 30 回審査会合)	絶縁特性低下	モジュール型核計装用電気ペネトレーションの気密性低下事象に対する試験について、O リング、シール材の双方に対し試験を実施していることを説明すること。	本日回答	モジュール型核計装用電気ペネトレーションの気密性低下事象に対する試験について、O リングおよびシール材に対する試験を実施している。	審査会合における指摘事項に対する回答 (PLM-12 改 04_p.8) 補足説明資料 (6 事象以外の劣化事象) (PLM-08 改 05_p.別紙 4-1)

島根原子力発電所 2号炉 審査会合における指摘事項に対する回答一覧表

No.	審査会合実施日	事象分類	コメント内容	回答状況	回答	図書／ページ番号
7	2023年5月11日 (第30回審査会合)	耐震安全性 評価	地震動の見直しによって耐震補強を行った機器かつ経年劣化を考慮し評価を実施した機器について、評価条件、評価結果等を今後の審査の中で詳細に説明すること。	本日回答	既工認以降、構造変更（耐震補強）を行った機器のうち、高経年化技術評価において経年劣化を考慮することにより対策が必要となった機器等は無い。	審査会合における指摘事項に対する回答（PLM-12 改04_p.10）
8	2023年5月11日 (第30回審査会合)	耐震安全性 評価	配管の腐食（流れ加速型腐食）に対する耐震安全性評価における耐震管理厚さの管理について、現状の管理方法を踏まえ、再度、長期施設管理方針としての扱いを検討すること。	本日回答	配管の腐食（流れ加速型腐食）に対する耐震安全性評価における耐震管理厚さの管理について、長期施設管理方針として策定する。	審査会合における指摘事項に対する回答（PLM-12 改04_p.12）
9	2023年5月11日 (第30回審査会合)	低サイクル疲労	低サイクル疲労評価における実績過渡回数の管理について、現状の管理方法を踏まえ、再度、長期施設管理方針としての扱いを検討すること。	本日回答	低サイクル疲労評価における実績過渡回数の管理について、長期施設管理方針として策定する。	審査会合における指摘事項に対する回答（PLM-12 改04_p.14）
10	2023年5月11日 (第30回審査会合)	中性子照射 脆化	（長期施設管理方針としての扱いの再検討）	本日回答	No.8、No.9 における長期施設管理方針としての扱いの再検討結果を踏まえ、今後の原子炉の運転サイクル・照射量を勘案した第3回監視試験の実施計画策定について、長期施設管理方針として策定する。	審査会合における指摘事項に対する回答（PLM-12 改04_p.16）

島根原子力発電所 2 号炉 審査会合における指摘事項に対する回答一覧表

No.	審査会合日	事象分類	コメント内容	回答状況	回答	図書／ページ番号
11	2023 年 5 月 11 日 (第 30 回審査会合)	コンクリートおよび鉄骨構造物	1 号機取水槽北側壁および制御室建物について、1 号運開以降 49 年経過している土木構造物（1 号機取水槽北側壁および制御室建物）のアルカリ骨材反応（急速性および遅延性）についての考えを説明すること。また、新設設備についても、アルカリ骨材反応についての考えを説明すること。	後日回答	（後日回答） 1 号機取水槽北側壁および制御室建物について、実体顕微鏡観察および偏光顕微鏡観察の結果を踏まえ、アルカリ骨材反応（急速性および遅延性）の潜在性を別途回答する。また、新設設備についても、新設時のアルカリ骨材反応試験の結果を整理し、別途回答する。	-
12	2023 年 5 月 11 日 (第 30 回審査会合)	共通事項、主要 6 事象、耐震、耐津波安全性評価	補足説明資料全般について、先行プラントで説明している内容のうち島根 2 号でも必要なものは、補足説明資料に反映すること。	本日回答	補足説明資料について、先行プラントで説明している内容を調査し、島根 2 号の評価内容に必要な説明資料を補足説明資料に反映する。	- (補足説明資料全般)